

関東 *DX*・*i-Construction* 人材育成センター

令和 8 年度 D X 研修・講習の開催案内

令和 8 年度の研修・講習等の詳細については、
右の二次元コードからもお覧いただけます。

自治体や民間企業の皆様から研修へのご参加を
お待ちしております。



令和8年度／DX研修等の予定（1／6）

関東地方整備局では、関東DX・i-Construction人材育成センターにおいて、DXに関する発注者（国土交通省職員及び地方公共団体職員）を対象とした研修や、発注者及び受注者（民間企業の技術者等）を対象とした講習を開催しています。

今年度開催の研修・講習及び受講対象者については次のとおりです。

各研修・講習の内容をご覧ください、ご興味のあるものがありましたら、ぜひご参加ください。

令和8年度 DX関係研修・講習一覧

区分	研修・講習等名	受講対象者			参照ページ
		国土交通省	地方公共団体	民間技術者	
DX全般	基礎技術（DX）	○	－	－	2
BIM/CIM研修	BIM/CIM概論	○	○	－	2
	BIM/CIM発注（工事・業務）	○	○	－	2
	BIM/CIM実践トレーニング	○	－	－	3
デジタル技術研修	データ/デジタル技術基礎	○	－	－	3
	情報セキュリティ	○	－	－	3
ICT施工研修	ICT施工基礎	○	○	－	4
	ICT施工監督	○	○	－	4
BIM/CIM講習	CIM操作講習	○	○	○	4
ICT施工講習等	ICT施工 3次元データ作成講習	○	○	○	5
	ICT施工 施工講習	○	○	○	5
	ICT施工Webセミナー	○	○	○	5
	遠隔施工講習	○	○	○	6
	ICT施工現場体験会	○	○	○	6
	チルトローテータ講習	○	○	○	6

国土交通省職員のみ対象

国土交通省職員、地方公共団体職員のみ対象

対象者制限なし

※令和8年度より下記の研修・講習について内容が刷新されています。

研修・講習等名	令和7年度からの変更点
BIM/CIM概論	・オンライン研修から一定期間内で繰り返し学習ができるようにeラーニング方式に変更
BIM/CIM発注（工事・業務）	・オンライン研修から一定期間内で繰り返し学習ができるようにeラーニング方式に変更 ・BIM/CIM監督・検査研修と統合し、発注から検査まで全体を通して学習できるように研修内容を変更
BIM/CIM実践トレーニング	・BIM/CIM 3次元モデル実践研修と統合し、BIM/CIMソフトウェアの演習でのモデルを活用した討議を行い、より実践的な内容となるように変更
CIM操作講習	・新規開催
チルトローテータ講習	・新規開催

■ 地方公共団体職員を対象とした研修については、個別に関東地方整備局よりご案内をお送りします。なお、ご案内が届いていない場合は、関東DX・i-Construction人材育成センターにご連絡ください。 連絡先：ktr-dx@gxb.mlit.go.jp

■ 受発注者を対象とした講習については、開催の3週間前を目安に関東DX・i-Constructionサイトの「ICT講習、ICT施工Webセミナーへの申込み」にてご案内いたします。参加をご希望される場合は、募集条件等をご確認のうえ、お申し込み下さい。 URL：https://www.ktr.mlit.go.jp/dx_icon/iconconst_index00000002.html

●DX全般

基礎技術（DX）

事業執行の効率化や働き方改革の実現に向けた、様々なDXの取組について、基礎的な知識を習得できるよう、座学を行います。

対象者 国土交通省職員
 実施日 9月26日
 実施方式 オンライン
 定員 制限なし

- 【研修内容】
- ・建設分野を取り巻く課題
 - ・BIM/CIM概要
 - ・ICT施工概要
 - ・DXネットワーク、情報セキュリティ



令和7年度受講者の感想

- ・DX関係を使うことが多いため、なんとなく流れで使っていましたが、意味や理由を知ることができました。
- ・ICTやBIM/CIMが適用されていくことで、生産性向上が期待でき、受発注者双方の業務を効率的に進めることができるということを改めて学ぶことができました。

●BIM/CIM研修

BIM/CIM概論

BIM/CIM活用による有効性の理解を理解することを目的に、建設分野を取り巻く動向及びBIM/CIMに関する基礎知識の習得を図ります。（土木に特化）

対象者 国土交通省職員
 地方公共団体職員
 実施日 第1回 5月18日～6月17日
 第2回 7月27日～8月26日
 実施方式 eラーニング
 定員 制限なし

- 【研修内容】
- ・建設分野を取り巻く動き
 建設業の現状
 インフラ分野のDX
 - ・BIM/CIM概要
 BIM/CIMの概念
 BIM/CIMの基礎知識
 BIM/CIMに関する基準要領
 - ・BIM/CIMの活用事例

- ・BIM/CIMの技術的な体系
 計測と測量
 地盤の3次元モデリング
 構造物の3次元モデル



講義の状況



土工3次元モデル

令和7年度受講者の感想

- ・CIMの活用事例や、実施にあたっての留意点を明確に説明していただき、とても参考になりました。
- ・調査、設計、施工、維持管理といったあらゆる段階でデータの活用や共有により、業務全般の効率化が図れると思いました。
- ・BIM/CIMの活用方法の具体的な例を知れたことで、業務に生かすための想像ができました。

BIM/CIM発注 （工事・業務）

BIM/CIM活用業務・工事の発注にあたり、発注者として判断・確認・実施すべき事項について専門知識の習得を図ります。

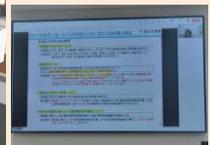
また、BIM/CIM活用業務・工事の監督・検査にあたり、発注者として知識を習得し受注者に対し指導できるよう専門知識の習得を図ります。（土木に特化）

対象者 国土交通省職員
 地方公共団体職員
 実施日 第1回 6月3日～7月3日
 第2回 8月5日～9月4日
 実施方式 eラーニング
 定員 制限なし

- 【研修内容】
- ・発注担当者の責務・役割
 - ・BIM/CIM発注時の留意事項
 - ・BIM/CIM適用業務の確認
 - ・実施計画書・実施報告書等の確認
 - ・費用計上の方法
 - ・原則適用のフォローアップ
 - ・BIM/CIMに期待される効果



BIM/CIM成果品（確認手法）



講義の状況

令和7年度受講者の感想

- ・BIM/CIM業務を発注するにあたって、進め方や留意事項、費用計上方法など実務的な説明が参考になりました。
- ・BIM/CIMはうまく活用することで業務の効率化や工事現場の安全性確保や的確な維持管理へも繋がれると感じました。
- ・BIM/CIM活用業務において、発注者としてどのような観点で監督するかが明確になりました。

●BIM/CIM研修

BIM/CIM 実践トレーニング

対象者 国土交通省職員
 実施日 第1回 6月8日
 第2回 7月7日
 第3回 8月3日
 第4回 9月24日
 第5回 10月24日
 第6回 12月7日
 実施方式 集合
 定員 各回20名

BIM/CIMモデルの活用を行うにあたり、グループ形式の課題解決に向けた討議を行うことで、実践的なBIM/CIM知識の習得及び技術力の向上を図ります。
 （土木に特化）

【研修内容】

- ・BIM/CIMモデル討議
- ・活用事例の紹介



3次元統合モデル



グループ討議の状況

令和7年度受講者の感想

- ・発注者視点で、完成後の利活用を見据えた考え方を養う良いトレーニングになりました。今後も継続してほしいです。
- ・BIM/CIMソフトを実際に操作することで、計測や断面表示、視点切替などの基本機能を体感でき、特に時間経過による構造物の完成過程を視覚的に確認できた点は非常に分かりやすく、印象的でした。

●デジタル技術研修

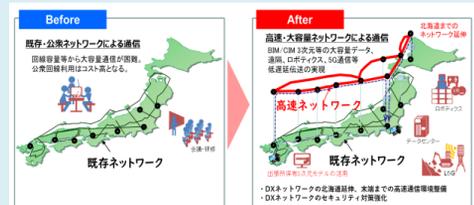
データ/デジタル技術基礎

対象者 国土交通省職員
 実施日 6月28日
 実施方式 オンライン
 定員 制限なし

建設生産プロセスの生産性向上を目的として、データ（3D、画像、映像等）とデジタル技術（AI、5G、クラウド等）の基礎的な知識を習得し、システム構築や管理に活用できるよう、座学を行います。

【研修内容】

- ・データやネットワークに関する基礎知識
- ・クラウド、AIの概要
- ・事例紹介



DXネットワーク

令和7年度受講者の感想

- ・クラウド、AI、DX等の専門的な内容を、民間の専門技術者の方から教えて頂けたことが良かったです。
- ・クラウドの使用方法やCHATBOTの使用方法等が参考になりました。また、関東地整でのDXの取り組みについて、理解を深めることができました。

情報セキュリティ

対象者 国土交通省職員
 実施日 6月17日
 実施方式 オンライン
 定員 制限なし

ハードウェアや通信環境の向上によりクラウド技術等が従前より容易に利用できる一方、情報流出に注意が必要ことから、最新の情報セキュリティを習得することにより適切にシステムを活用できるよう、講義を行います。

【研修内容】

- ・セキュリティポリシーの基本
- ・サイバーセキュリティの動向
- ・システム構成と課題
- ・最新の情報セキュリティ技術



様々なデータ管理を行うサーバ群

令和7年度受講者の感想

- ・日頃から業務上取り扱う情報の管理については気をつけていますが、最新の情報セキュリティや脅威の動向について学ぶことで、特に注意すべき点について理解することができました。
- ・ランサムウェアやフィッシング等のサイバー攻撃がいかんに行われているか、どういった対策が効果的であるか、視覚的に解説があり、わかりやすかったです。

● ICT施工研修

ICT施工基礎

対象者 国土交通省職員
地方公共団体職員

実施日 第1回 5月26～27日
第2回 6月11～12日
第3回 9月3～4日

実施方式 1日目 オンライン
2日目 集合 (実習あり)

定員 各回20名

ICT活用工事の基礎的な知識取得のため、「①3次元測量、②3次元設計データ作成、③ICT建設機械による施工、④3次元出来形管理等の施工管理、⑤3次元データの納品」の5つのプロセスを全般的に学習し、工事担当者として適切な取扱いが出来るよう、座学及び現場実習を行います。

【研修内容】

- ・ICT施工概要
- ・3次元計測機器、出来形管理要領の解説
- ・3次元設計データの作成から出来形帳票処理
- ・ICT活用工事の実例、・監督・検査のポイント
- ・ビューアーを用いたソフトウェア演習
- ・3次元計測機器による出来形管理実習
- ・ICT建設機械の施工見学



講義の状況



3次元出来形計測実習



マシンコントロール実習

令和7年度受講者の感想

- ・実際のCAD操作や測量機器に触ることができたとともに、最新の情報を聞くことができ、大変有意義でした。
- ・ICT建機や、測量機器に実際に触れることで、ICT施工による効率化が実感を持って理解できました。
- ・高齢化社会に突入し、建設業界における生産性の向上が求められる中、測量や施工プロセス等において様々な工夫が取り組まれていることについてよく理解できました。

ICT施工監督

対象者 国土交通省職員
地方公共団体職員

実施日 第1回 5月21日
第2回 9月14日
第3回 12月3日

実施方式 集合 (実習あり)

定員 各回20名

ICT活用工事の工事監督で必要となる技術基準や留意点等を学習し、工事監督を通して受注者への適切な指導が出来るよう、座学及び現場実習を行うことで、小規模施工まで対応した実践的な知識の習得を行います。

【研修内容】

- ・ICT施工の監督について
- ・ICT基準類の解説
- ・ICT施工準類の解説
- ・3次元設計データの作成から出来形帳票処理
- ・ICT施工における検査の留意点
- ・ICT施工における実地検査実習



講義の状況



模擬検査の状況

令和7年度受講者の感想

- ・近年、ICT活用を申し出る受注者も増えており、基準類の解説や検査の留意点、実地検査実習等、実践に即した講義で、今後の業務執行に有効であると感じました。
- ・基準類、施工の流れ、監督・検査の留意点、機器実習等、網羅的に学べてよかったです。

● BIM/CIM講習

BIM/CIM操作講習

対象者 国土交通省職員
地方公共団体職員
民間企業等の技術者

実施日 毎月複数回を予定

実施方式 集合 (実習あり)

定員 各回20名

業務効率化および品質向上を目的として、基本操作と応用操作に分かれ、受講者のレベルに合わせて3Dソフトを用いた実技形式の実習を行います。

【研修内容】

- ・3DCADの基本操作
- ・3Dモデルの作成 (橋台、堰堤、土工、等)
- ※操作ソフトにより、研修内容が変更となる場合があります。



3Dモデルの作成



講義の状況

●ICT施工講習等

ICT施工 3次元データ作成講習

対象者 国土交通省職員
地方公共団体職員
民間企業等の技術者
※ICT施工の3次元データの作成に興味がある方

実施日 第1回 7月28日
第2回 7月29日
第3回 8月26日
第4回 8月27日

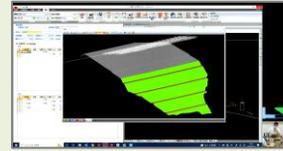
実施方式 集合（実習あり）

定員 各回20名

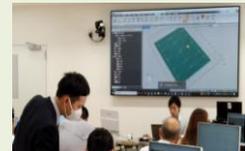
起工測量・設計・出来形管理の各段階で取り扱う3次元データについて、データ処理から帳票作成までの一連の作業を、ICT活用工事経験がある施工業者やソフトウェアメーカーによる専用ソフトを用いた実技形式の実習を行います。

【講習内容】

- ・ICT施工概要
- ・起工測量データ処理
- ・3次元設計データ作成
- ・出来形管理、帳票作成
- ・ICT施工概要



3次元設計データ作成



講義の状況

令和7年度受講者の感想

- ・3次元CADソフトを使用しての図面の設計照査や3次元設計データ作成に関する一連の流れについてよくわかりました。
- ・事例をご紹介いただいて、データが実際にどのように使われているかについて理解度が上がりました。
- ・これから必須になる事柄を展開する上でソフトを通して、やるべきことが明確に把握できました。

ICT施工 施工講習

対象者 国土交通省職員
地方公共団体職員
民間企業等の技術者
※ICT施工に興味がある方

実施日 第1回 6月16日
第2回 6月17日

実施方式 集合（実習あり）

定員 各回24名

3次元計測機器を用いた計測及び、3次元設計データを搭載した建設機械によるマシンガイダンス施工について、実際に現場実証フィールドで実習を行います。

【講習内容】

- ・ICT施工概要
- ・3次元計測機器による起工測量
- ・3次元出来形計測実習
- ・マシンガイダンス施工実習



3次元出来形計測実習



講義の状況



ICT建設機械による施工実習

令和7年度受講者の感想

- ・測量機器やICT建機の説明を聞くだけでなく、実際に使用することで分かりやすかったです。
- ・作業効率向上はもちろんですが、安全の観点でもかなり優れた技術であると感じました。
- ・3次元設計データを用いる丁張設置は、従来の方法よりも、かなりの時間短縮につながるようになりました。

ICT施工Webセミナー

対象者 制限なし
※ICT施工に興味がある方

実施日 第1回 7月14～16日
第2回 9月30日
～10月2日
第3回 12月9～11日

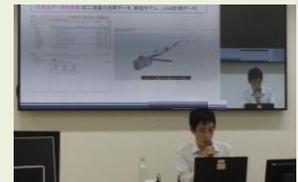
実施方式 集合

定員 制限なし

i-ConstructionにおけるICT施工の各分野のエキスパートであるICTアドバイザーを講師に招き、ICT施工に関する技術や機械の他BIM/CIMに関する取組、さらにi-Construction 2.0、ICT施工stage IIに関する新しい取組など、幅広い内容を紹介します。

【セミナー内容】

- ・ICT施工概要
- ・ICTアドバイザー保有技術
- ・ノウハウの紹介
- ・ICT施工事例紹介
(成功・失敗事例)



講義の状況

令和7年度受講者の感想

- ・初歩から実践まで一連を学べて大変良かったです。
- ・BIMとCIMの違いなど、初歩的な内容から実例など幅広い知識を学べました。
- ・全体的に実際に現場でICTを活用している方々からの視点は、具体的かつ実践的で大変ためになりました。

●ICT施工講習等

遠隔施工講習

対象者 国土交通省職員
地方公共団体職員
民間企業等の技術者
※災害協定会社優先
※遠隔施工に興味がある方

実施日 第1回 6月2日
第2回 6月3日
第3回 6月4日

実施方式 集合（実習あり）

定員 各回24名

i-Construction2.0 ～建設現場のオートメーション化～ の策定を踏まえた遠隔施工の推進、並びに自然災害の激甚化・頻発化により必要性が高まっている災害応急復旧現場等において迅速に対応できるよう、現場実証フィールドを用いた遠隔操縦式バックホウの操作実習等を行います。

【講習内容】

- ・遠隔施工について
- ・遠隔施工の取組み
- ・簡易遠隔操縦装置取付・操作実習
- ・遠隔操縦式バックホウ操作実習



講義の状況



簡易遠隔操縦装置取付実習



遠隔操縦式バックホウ操作実習



令和7年度受講者の感想

- ・機器の設置方法から操作まで実際に行えたのでとても理解できました。
- ・映像目視では、L5G方式とWi-Fi方式について、映像遅延と操作感の違いを比較できて分かりやすかったです。
- ・今後、有害な場所や危険で近づけない場所では、遠隔操作の採用が増えると思うので体験できてよかったです。
- ・災害協定を結んでおり、遠隔施工を災害現場でも取り入れたいです。

ICT施工現場体験会

対象者 制限なし
※ICT施工に興味がある方

実施日 第1回 10月6日（午前）
第2回 10月6日（午後）
第3回 10月7日（午前）
第4回 10月7日（午後）

実施方式 集合

定員 各回100名程度

中小建設業への更なるICT施工普及拡大に向け、小規模現場で役立つICT施工に関する技術として、省力化建設機械や計測機器などの現場体験会を行います。

【体験会内容】

- ・小規模土工向けICT建設機械の展示、実演
- ・計測技術の展示、実演



ICT建設機械の展示及び実演

令和7年度参加者の感想

- ・実際に動いているのを見て建設機械の使い方や、計測機器の内容について詳しくお聞きできて、自分の職場でも導入を検討しようと思いました。
- ・チルトローテータ、自動建設機械の動きを見られてよかったです。

チルトローテータ講習

対象者 国土交通省職員
地方公共団体職員
民間企業等の技術者
※チルトローテータ操作
未経験者
※民間企業等の技術者優先

実施日 10月8日（複数回実施予定）
10月9日（複数回実施予定）

実施方式 集合（実習あり）

定員 各回6名程度

小規模現場にて省人化効果が期待出来るチルトローテータ付油圧ショベルの普及促進を目的とした講習を行います。

チルトローテータ付油圧ショベルの操作習得を目的とし、搭乗操作をメインとした講習となります。

【講習内容】

- ・チルトローテータ概要
- ・チルトローテータ付油圧ショベル操作実習



チルトローテータ付油圧ショベル

★トピック★

『出張DXパーク』の取組状況

外部主催イベントにも積極的に参加し、より多くの来場者にDX技術を体験いただく「出張DXパーク」を実施し、幅広く広報を行っています。

令和7年度は建設技術展2025関東（C-Xross2025）、第73回利根川水系連合・総合水防演習に参加しました。

■建設技術展2025関東（C-Xross2025）
 日程：令和7年11月19日（水）～20日（木）
 会場：サンシャインシティ展示ホール

【令和8年度の予定】
 ■建設技術展2026関東（C-Xross2026）
 日程：令和8年10月20日（火）～21日（水）
 会場：サンシャインシティ展示ホール



建設技術展示館 DXパークのご案内

建設技術展示館では建設現場で活用されているインフラDX技術を体験できます。

《体験メニュー例》

- ・VR操作体験：河川管理施設や工事現場など仮想空間で現場を体験しよう。
- ・LiDAR体験：タブレットを使っていろんなものを三次元スキャンしてみよう。

※体験希望の方は建設技術展示館ホームページの団体見学にてお申し込みください。



RENEWAL

2026.5

OPEN

ご利用案内

開館日 火曜日～金曜日
 （祝日及び年末年始は除く）
 開館時間 10:00～16:00
 入館料 無料
 駐車場 無料駐車場あり
 （大型バス駐車可）

お問い合わせ先

〒270-2218
 千葉県松戸市五香西6-12-1
 国土交通省 関東地方整備局
 関東技術事務所
 建設技術展示館事務局
 [TEL] 047-394-6471

建設技術展示館 検索

関東DX・i-Construction人材育成センター

【関東技術事務所内】

関東DX・i-Construction人材育成センター
 建設技術展示館
 〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1
 TEL：047（389）5123（技術企画・人材育成課）

【関東地方整備局】

関東DXルーム
 〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
 さいたま新都心合同庁舎2号館18階
 TEL：048（600）1329（企画部 企画課）



関東DX人材育成 検索



①東京 JR京葉線快速（武蔵野線直通） 新八柱 八柱
 ②東京 JR山手線/上野 京葉線 京浜東北線 松戸 八柱
 ③バス 牧の原団地行 約8分 建設技術展示館 約2分 運行間隔 約10分 関東技術事務所

